

■令和8年度(2026年度)事業等について(案)

1 研修事業等

(1) 会議・大会等

事業名	日程	開催地
第66回北海道図書館大会	8月～10月	札幌市
第1回理事会・総会	4月24日	札幌市
第2回理事会・全道図書館長会議	11月6日	札幌市

(2) 研修

事業名	日程	開催地
全道図書館新任職員研修会	6月11～12日	江別市(北海道立図書館)
全道図書館中堅職員研修会	7月9～10日	江別市(北海道立図書館)
全道図書館専門研修(修理・製本)	9月	室蘭市(予定)
全道図書館専門研修(利用者サービス)	※全国公共図書館研究集会(サービス部門/総合・経営部門)(日図協)、北日本図書館連盟研究協議会と兼ねて開催予定	
全道図書館専門研修(企画広報)	1月	オンライン(Zoom開催)
全国公共図書館研究集会(サービス部門/総合・経営部門)※日本図書館協会主催	11月	札幌市(予定)
北日本図書館連盟研究協議会		

- ・令和8年度は全国公共図書館研究集会(サービス部門/総合・経営部門)及び北日本図書館連盟研究協議会の北海道開催が予定されていることから、一部の研修事業を例年とは異なる日程・会場で行います。

■全道図書館専門研修について

「令和8年度以降の専門研修に係るアンケート」(調査期間:令和7年10月21日～10月28日)の結果も踏まえ、本研修を図書館サービス向上と特定分野の専門性を高めるための研修と位置付け、遠隔地からの参加も容易にするため、令和8～10年度については次のとおり開催を提案する。

(ア) 開催方法

- ・道立図書館での集合開催を基本とし、一部を地方開催、一部をウェブ会議システム(Zoom等)を活用したオンライン開催とする。
- ・講義資料(レジュメ)やスライド、アーカイブ動画の図書館ポータル上等での公開を継続する。

(イ) 開催数・開催時期

- ・オンライン開催も含めて、年3回開催する。
- ・新任職員研修(6月)や中堅職員研修(7月)、図書館大会(9月)等の開催時期を考慮し、原則10月・12月・1月に開催する。

(ウ) 研修内容

・高度化、多様化する要望に応えるため、次の6テーマとする。

A 一般研修 : ①利用者サービス、②レファレンスサービス、③地域資料

B 実技研修 : ④企画広報、⑤修理・製本、⑥子ども読書

・各テーマの実施に当たっては、事前課題や事後レポートを必要に応じて設定する。

【専門研修 令和8～10年度開催案】

		R8	R9	R10
A 一般研修	利用者サービス	11月 札幌市 (予定)	—	10月 留萌市 (予定)
	レファレンスサービス	—	10月 北斗市 (予定)	—
	地域資料	—	—	12月 道立図書館
B 実技研修	企画広報	1月 オンライン	—	—
	修理・製本	9月 室蘭市 (予定)	1月 オンライン	—
	子ども読書	—	12月 道立図書館	1月 オンライン

2 調査研究事業

「令和7・8年度(2025・2026年度)調査研究事業に係るアンケート」(調査期間:令和7年7月18日～8月26日)の結果も踏まえ、「図書館(室)の事業・イベント」をテーマとすることとする。

a 今後のスケジュール

令和7年11～12月 調査実施

令和8年1月～ 調査結果集計

4月～ 総会で調査結果の概略報告

5月～ 有志館を募集し、考察・情報交換

11月 会員館へ調査結果と考察結果のフィードバック

b 考察へ参加する有志館数

原則、旅費を負担できる範囲内で希望のあった全ての会員館とする。

なお、会員館の通信環境等が整っている場合はオンライン参加も可能とする。

c 調査結果と考察結果のフィードバック

これまでの調査研究報告書より軽易な内容とする。

3 その他

令和8年度(2026年度)事業等については、来年4月に開催される第1回理事会、総会での承認を経て正式決定となります。